

みとよ DE ネットウォーク

寄道お楽しみ歩く 大喜多本家屋敷

「寄道する代（よしみちするよ）先生」と生徒の「歩（あゆむ）君」「美歩（みほ）ちゃん」が、「駅からウォーク」で歩いた「ウォーク」を毎月紹介しています。

今回は、昨年2月28日に実施した「三豊の梅林と河内の大地主 大喜多本家屋敷」ウォークを紹介いたします。

今回は、みことな梅林や古い屋敷などを中心に山本町内を十分に堪能できる約18.9kmのコースを紹介いたします。

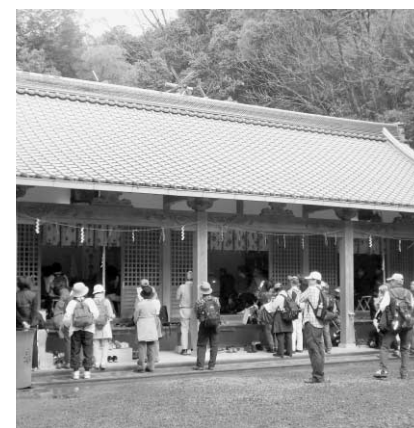
本山寺を出発後、須賀神社・宗運寺・天満神社を参拝。天神山の梅林を見ながら昼食をとった後、大喜多本家屋敷、河内公民館、薬王寺、水辺公園、本山寺へ立ち寄り、本山駅へ向かったコースでした。

駅を出発してから5.2km、何度か休憩しながらやっと須賀神社（ ）に到着しましたね。

宗運寺では県の文化財になっている観音菩薩のパネルを見ながら、女性の副住職さんが説明してくれたわ。

財田川や河内川が何度も氾濫して壊滅状態になり、天神山のふもとから中腹に移ってきたんだって。

次は宗運寺のすぐ横にある天満神社（ ）へ行きました。昭和35年頃までは、秋祭りに近郷の馬が集まってきて競馬が奉納されていたそうよ。



須賀神社

長屋門を見るだけでも、ほんとにすごかったよ。

第5代の丸亀藩主が133人もの家来を連れてきて泊まったんだって。説明を聞くと、西讃地方の大地主だったことがほんとうによく分かったわね。

次は河内公民館（ ）へ行きました。地域の女性グループの人たちが、まごころを込めて作ってくれたぜんざい、とてもおいしかったわ。

体の疲れが吹っ飛んだよ。

最後にぼたん寺で有名な薬王寺（ ）へ行きました。ぼたんの花は咲いてなかったけど、150種、500株が植えられていると、住職さんが話してくれましたね。



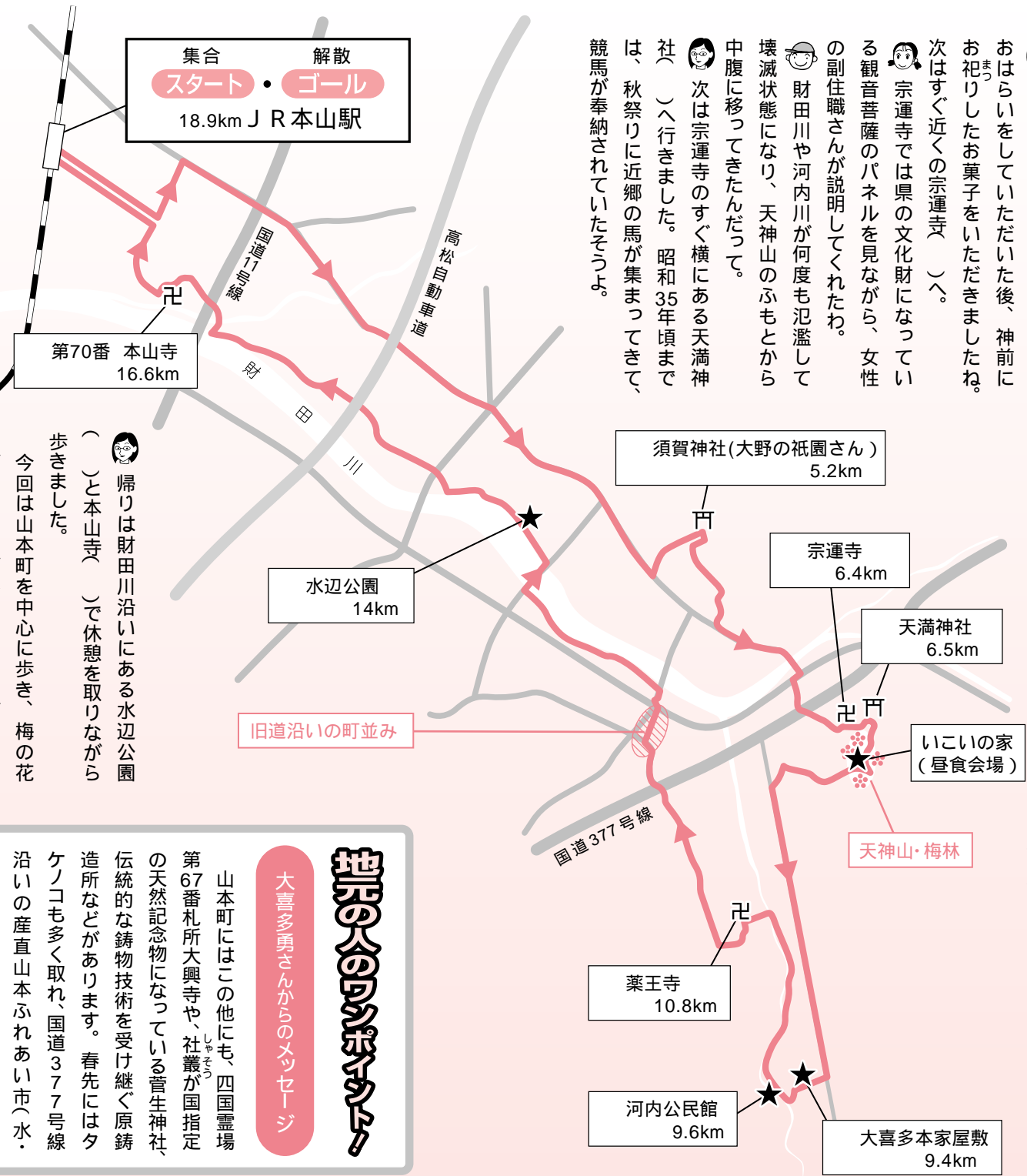
大喜多本家屋敷



薬王寺



本山寺



4月下旬にはぼたん祭りが開かれるんだって。ぼたんまんじゅうの接待もあり、ぼたんづくしだったわ。

帰りは財田川沿いにある水辺公園（ ）と本山寺（ ）で休憩を取りながら歩きました。今回は山本町を中心に歩き、梅の花やぼたんのつぼみを見て、春がそこまで来ているのを感じられたウォークでした。今後も市内各地のポイントをコースにして紹介しますので、皆さんぜひ一度歩いてみてください。

すごく長い馬場があったね。眺めがきれいな展望台もありましたね。その馬場をまっすぐ行くと、周辺に紅白の梅の木（ ）がたくさん植えられているのこの家へ続いています。昼食後に周辺の梅を見ながら、みんなで散歩をしたよ。天神山の豊かな緑と梅の花が、冷たい風に冴えていたわ。



宗運寺



天満神社



梅の木

地元のイベント

大喜多勇さんからのメッセージ

山本町にはこの他にも、四国霊場第67番札所大興寺や、社叢が国指定の天然記念物になっている菅生神社、伝統的な鋳物技術を受け継ぐ原鋳造所などがあります。春先にはタケノコも多く取れ、国道377号線沿いの産直山本ふれあい市(水・土・日営業)では旬の野菜や果物が大人気です。ぜひ、お越しください。

アクセス 今回のコース

行き
三豊各地からコミュニティバスで、JR本山駅までお越しください。
JR本山駅へは、財田観音寺線をご利用ください。

帰り
JR本山駅からコミュニティバスで三豊各地へお帰りください。
JR本山駅からは、財田観音寺線をご利用ください。

本文を参考に仲間や家族と一緒に思いのウォークを楽しんでください。
問い合わせ
商工観光課 62・1129